

真剣な眼差しで乳牛の体型審査に挑戦

～緑の学園～

京都府学校農業クラブ連盟主催の「緑の学園」は、将来農業を志す高校生を対象に、実習等の体験を通じて農業に対する理解を深め、担い手としての意欲を高めることを目的に、夏期休暇を利用して開催されています。

7月29日、当センター担当の「畜産部門」には、府内6校から22名が参加しました。

生徒たちは、当センター職員から乳牛の体型審査や評価方法について説明を受けた後、4頭の順位付けを行う審査競技に取り組みました。

審査する生徒たちの眼差しは真剣そのもので、将来の畜産担い手として大変頼もしく感じられました。

審査後は乳製品加工実習等を行い、畜産物加工への理解も深めました。



真剣に審査競技に臨む生徒たち



慣れない手つきでアイスクリーム作り

畜産センター